## 横浜天声キリスト教会 週報 第10巻5号(No.261) 2015年2月1日

礼拝プログラム □主の導きにより変わる事があります

黙祷・・・・・・・・・・・御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。

\*賛美 …… 53番

\*交読文 … 51番

\*使徒信条 · · · · · · 会衆一同

\*頌栄 ………… 13番

礼拝のための祈り ・・・・・・ 働き人 川合ゆきえ

賛美 … 451番

聖餐式・・・・・・・・・ 281番 御言葉を適用する祈り・・ 会衆一同 賛美・・・・・・・・・・ 492番 献金感謝の祈り・・・・・・・ パスター

\*主の祈り ・・・・・・・ 会衆一同

\*祝祷 ・・・・・・・・・・・パスター

### 祈祷課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- ・終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

## 祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

肉に従う者は肉的なことをもっぱら考えますが、御霊に従う者は御霊に属することをひたすら考えます。肉の思いは死であり、御霊による思いは、いのちと平安です。 肉の思いは神に対して反抗するものだからです。それは神の律法に服従しません。いや、服従できないのです。もし神の御霊がのうちに住んでおられるなら、

や、服従できないのです。もし神の御霊が\_\_\_\_\_のうちに住んでおられるなら、\_ は肉の中にではなく、御霊の中にいるのです。

もしキリストが\_\_\_\_\_\_のうちにおられるなら、からだは罪のゆえに死んでいても、霊が、義のゆえに生きています。もしイエスを死者の中からよみがえらせた方の御霊が、\_\_\_\_\_ のうちに住んでおられるなら、キリスト・イエスを死者の中からよみがえらせた方は、\_\_\_\_ \_\_\_のうちに住んでおられる御霊によって、\_\_\_\_\_の死ぬべきからだをも生かしてくださるのです。(ローマ8:5-11)

## メッセージ概要

ハマンは、自ら立てた木に架けられ、呪われた者となり、その代わりにモルデカイは栄誉を受け、ハマンの家もモルデカイのものとなった。ハマンに与えられていた支配の実印は、そのままモルデカイに渡された。イエス様も私達の身代わりとなるため、父なる神様から、ハマンと同様の罪人とされ、木にかけられた。そのお陰で、私達はイエス様の家と、イエス様の実印が渡され、神の子としてのあらゆる良き特権を得た。ハマンは死に、モルデカイには支配の実印が渡され、ハマンの家も与えられたが、まだ一件落着ではない。このままでは、ハマンが定めたユダヤ人殺害の日、12月13日に、モルデカイもユダヤ人も殺されてしまう。そこでエステルは、この今だ有効なユダヤ人殺害命令を取り消してもらうために、再び王の前に出たが、王が彼らに言った事は、一度発布してしまった法は取り消せない、だから、ハマンが定めた法律に対抗する法律を定めて、王の名で実印を押し、それをこの国で有効化させなさい、というものだった。

メド・ペルシャの法令は一度発令されてしまったらもう取り消し出来ないが、天の法令も、そうである。人は、罪を犯したら必ず死ななければならない、という天の法令は、決して取り消す事ができない。ハマンは最初、ユダヤ人を殺害し、富を分捕り、それを国庫に収めようとしたが、サタンも同じ目論見をした。人は神に愛され、守られ、神と共に永遠に生きるはずが、サタンは人を妬んでそそのかし、人が生来持っていないもの、すなわち、外来性の罪の刺を、人に刺した。それで人は、したくない罪を犯すようになってしまった。『この事をしているのは、もはやわたしではなく、わたしの内に宿っている罪である。』(ロマ7:17) 憐れみ深い主は、それに対抗する法令、すなわち、私達の罪の身代わりとなって木に架けられ死なれたイエスキリストを信じる信仰により、罪赦され、死を免れるという、いのちの御霊の法則を制定して下さった。『こういうわけで、今やキリスト・イエスにある者は罪に定められることがない。なぜなら、キリスト・イエスにあるかのちの御霊の法則は、罪と死との法則からあなたを解放したからである。』(ローマ8:1-2) サタンはキリストによって既に頭を砕かれたが、それでも、サタンが人をそそのかし罪へ陥れたその効力は、今だに猛威を振るったままである。しかし、それに対するカウンターの法則に乗れば、罪と死に打ち勝つ事が出来る。それは、イエス・キリストを信じる信仰の法則によってである。

勝利の鍵は、キリスト・イエスにある、いのちの御霊の法則に、乗る事であり、そこには**自分の資質や能力、努力など、一切関係無い**。飛行機に乗るなら、重力の法則を打ち負かして飛行して行くように、キリスト・イエスにあるいのちの御霊の法則に乗るなら、罪と死の法則を打ち負かして、死をいのちへと飲み込んで行くのである。主は、法則に束縛された私達に、人の資力によらぬ、法則による解放を与えて下さったのだ。

モルデカイは、ユダヤ人の敵に対しては残らず根絶やしにし、その家財を分捕る事も許す法令を発布した。(9-11節) その良き知らせが早馬によって世界中に告げ知らせられたが、同じように今、福音(エヴァンゲリオン:勝利の良き知らせ)が、世界中に届けられつつある。サタンに敵対して打ち破り、サタンの家財を大いに分捕って良しという勝利の良き知らせは今、全世界に告げ知らされ、私達はその使者となった。しかし、法則をただ単に知っているだけでは、効力は発動されない。ハマンが定めた法令に対抗手段を講じず、そのまま置くなら、12月13日には滅ぼされてしまうように、日々迫り来る罪や死、病や困難に対し何の行動も起さなければ、やがて滅んでしまう。私達は日々迫り来る罪や死に対しては、イエス・キリストの名によって拒否し、イエスにつく者として勝利を宣言し、そして、信じた通りに、行動しなくてはならない。サタンが定めた罪と死の法則を鵜呑みにしたままなら、いかに神の民といえ滅んでしまうが、キリストが定めたいのちの御霊の法則を適用し、その通り行動するなら、確かに救われ、勝利し分捕る事ができるのだ。

モルデカイは栄誉が与えられ、青白の王服と金の冠を身に帯びて、王の前から出てきた。(15節) 同じように<u>私達も、王族の祭司の特権と栄冠が与えられ、王として統べ治めるのだ。</u>(1ペテロ 2:9) だから今、私達は主イエス・キリストが定めて下さった、いのちの御霊の法則に、しっかり根ざすべきだ。サタンは一度、罪と死を人類に導入し、人はそれに何ら対抗できなかったが、今や主イエス・キリストが勝利し、彼にあって堂々と対抗できるようになった。私達は彼にあって、必ず勝利し、分捕る事が出来る!この法則に従って、勝利の内に歩む皆さんでありますように!イエス様のお名前によって祝福します!

# 横浜天声キリスト教会 礼拝 週報



パスター: 林和也  $\pm 231-0058$ 

神奈川県横浜市中区弥生町 2-17 ストークタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

**Homepage:** http://voh.plala.jp/

email: ephes 03-tensei@ yahoo.co.jp



モバイルサイト

# 集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → http://ustre.am/Ydeh (Y は大文字)

日曜礼拝		日々の集会
1部礼拝	10:30	<b>月~金</b> 早天祈祷会 5:00~
食事/フェローシップ	12:00~	火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00~
2 部礼拝(韓国語通訳有)	14:00	火~木 夜の祈祷会 19:30~
聖書の学び会(詩篇)	15:00	水曜集会
		1部 13:00~
金曜徹夜祈祷会	21:00~	2部 19:30~

### アクセス

横浜市営地下鉄•伊勢佐木長者町駅 6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分 JR・関内駅より徒歩 10分 京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

伊勢佐木 関内駅から伸びる大通公園沿い、 警察者 (Rath Mark Parts Company) 伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、 1Fがファミリーマートになっております。



## 聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで 毎日携帯にお届けします。 左記コードを読み込み、 空メールを送信するだけ!

